

# 教えて！あなたの「もったいない」 我が家のごみ減量アイデア募集



ごみがたくさんあるって「もったいない」と思いませんか？そこで、あなたの「もったいない」を募集します。あなたの「もったいない」という思いが、そのままごみを減らすアイデアになっているはずですよ。ぜひ、そのアイデアを私たちに教えてください。たくさんのご応募、お待ちしております。

**申問** 環境衛生課リサイクル推進係（☎内線 2474）  
e-mail : k-recycle@city.tsuchiura.ibaraki.jp

☆ごみを減らすカギは**4つのR**です。

**Refuse**(リフーズ)…ごみを発生させない

**Reduce**(リデュース)…買うとき、使うときにごみになるものを減らす

**Reuse**(リユース)…使い捨てしないで繰り返し使う

**Recycle**(リサイクル)…繰り返し使えないものは、資源として再利用する

応募方法／ごみ減量アイデア応募用紙に、アイデアの名前、内容、効果と住所、氏名、電話番号を記入のうえ、郵送またはメールで

※応募用紙は、A4判程度の紙に書いて作成するか、市のホームページに掲載してある様式をコピーしてください。

応募締切／9月10日(月)まで

●応募いただいた方には、記念品を差しあげます。また、ユニークな作品は、広報「つちうら」で紹介する予定です。

## アイデアのヒント！

昨年は69人の方に、ご応募いただきました。その中の1つを紹介しますので、参考にしてください。

●冷蔵庫の中の小移動…最初に冷蔵庫内を6分割して、6分の1の空間を2つ作る。一方に新しく買った食材をトレーの上に乗せる。次の週に、残り物をこのトレーごと隣の空間に移す。これを順次繰り返す。

⇒トレーに乗せてそのまま移動することで手間もかからず、品物の確認ができ、余分なものを購入しなくなる。



## あなたは守っていますか？ ごみ出しのマナーを！

### □ごみは収集日の朝に出しましょう！

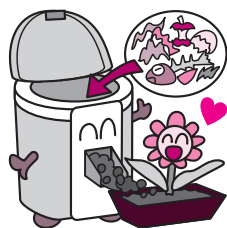
ごみは、収集日の前日に出すのはやめましょう。収集日当日の朝(土浦地区は午前8時30分、新治地区は午前8時)までに出してください。

これから暑くなってくると、生ごみが腐って悪臭が発生したり、猫やカラスにあらされるなど周辺の方々に大変迷惑になります。



### □生ごみのリサイクル！

生ごみはたい肥化することで資源になります。生ごみたい肥化容器を使うと肥料もでき、ごみも減るので一石二鳥です。作成した生ごみたい肥を家庭菜園や花壇に使用して、自家製の野菜を育てたり、四季折々の草花を育ててみませんか。  
※生ごみたい肥化容器を購入するときは補助制度あり



### □生ごみの水切りは減量効果絶大！

燃やせるごみのおよそ30%は生ごみです。生ごみを「ぎゅーっ！とひと絞り」するだけで、かなりの減量効果が生まれます。スイカやメロンなど水分の多いものは、細かくすることで水切りしやすくなります。

また、乾いた生ごみは、「ぬらさない！」が水きり前の大原則です。玉ネギの皮、ナスのへたなど水分の少ないものは、新聞の折り込みチラシなどを利用し、はじめから分けておきましょう。

#### ●手を汚さないで生ごみの水を切る方法

- ①ビニール袋を2枚用意します。
- ②1枚のビニール袋の両端をはさみで切ります。
- ③水きりネットに入っている生ごみを、端を切ったビニール袋にいれます。
- ④片手で口の方を持ち、もう片手で“ぎゅーっ！”と押しながらしぼります。
- ⑤もう1枚のビニール袋に入れて口をしぼります。

